



# 情報学による未来社会のデザイン

~健全でスマートな社会システムに向けて~

# 第7回 大量データにもとづく未来社会のデザイン

平成 24年11月8日(木) 10:00~18:00

一橋大学 一橋講堂 (学術総合センター内)

#### 開催にあたって

情報技術により、利便性や効率化、楽しみがもたらされる一方、情報の氾濫や複雑化により、新たな課題も引き起こされています。東日本大震災では、情報通信分野の果たす役割が厳しく問い直されました。

情報学には、現実社会と情報ネットワーク社会を融合させる「社会システムのデザイン」を実現していくツールや規範としての役割が期待されるのではないでしょうか。情報学が切り開く未来社会を考える連続シンポジウムの第1回として、「大量データ」をどのように社会デザインに活用していくのかを考えます。

産官学を問わず様々な分野からの参加をお待ちしています。

CREST「共生社会に向けた人間調和型情報技術の構築」研究総括 さきがけ「知の創生と情報社会」研究総括、日本学術会議環境知能分科会 さきがけ「情報環境と人」研究総括、日本学術会議環境知能分科会 東倉 洋一 中島 秀之 石田 亨

# 基

# 調講

招

### 「IT が拓く新しい社会の可能性」



# 中島 秀之

さきがけ「知の創生と情報社会」 研究総括

公立はこだて未来大学 学長 日本学術会議環境知能分科会

#### パネルセッション

# 「情報と社会の未来」

三宅 なほみ 東 浩紀 安田 雪(関西大学社会学部 教授) 丹羽 邦彦(JST) 石田 亨 東倉 洋一

モデレータ:中島秀之

# 「学習科学研究:

評価とプロセス分析の狭間を埋める」



三宅 なほみ

東京大学大学院教育学研究科 教授 日本学術会議環境知能分科会

# 「一般意志 2.0 データ民主主義の可能性と限界」



東 浩紀

早稲田大学文学学術院 教授 東京工業大学世界文明センター 特任教授 『思想地図β』編集長





参加 申込

下記のホームページからお申し込み下さい。 http://www.info.jst.go.jp/event/godosympo/



	10:00-10:05	開会挨拶	石田亨(さきがけ「情報環境と人」研究総括、日本学術会議環境知能分科会)
	10:05-10:45	基調講演	「 <b>IT が拓く新しい社会の可能性」中島 秀之</b> (さきがけ「知の創生と情報社会」研究総括、公立はこだて未来大学 学長、 日本学術会議環境知能分科会)
プ	10:45-12:05	研究者メッセージ (口頭 1)	「ベイジアンテレビ:クライシス情報メディアのデザイン」北本 朝展 「大規模金融データによる不安伝播の解明と暴走抑制のデザイン 」杉山 将、Nigel Collier、高田 輝子 「都市における人の流れのデザイン」山下 倫央 「スマートな社会のためのマルチエージェントアルゴリズムの創成」伊藤 孝行
п	12:05-13:20	研究者メッセージ (ポスター)	昼食・休憩
グ	13:20-14:00	招待講演	「学習科学研究:評価とプロセス分析の狭間を埋める 」三宅 なほみ (東京大学大学院教育学研究科 教授、日本学術会議環境知能分科会)
ラム	14:00-15:00	研究者メッセージ(口頭 2)	「FoodLog: 毎日の生活記録から新たな価値の創出を目指して 」相澤 清晴 「災害対応従事者の目線にたった柔軟な空間的情報統合技術」井ノ口 宗成 「気づきを実現する人工知能と社会予測への応用」松尾 豊
予	15:00-15:10		休憩
定	15:10-15:50	招待講演	「一般 <b>意志 2.0 データ民主主義の可能性と限界」東 浩紀</b> (早稲田大学文学学術院 教授、東京工業大学世界文明センター 特任教授、『思想地図β』編集長)
	15:50-16:20	研究者メッセージ(ポスター)	
	16:20-17:50	パネルセッション	テ ー マ:「情報と社会の未来」モデレータ:中島秀之 パネリスト:三宅なほみ、東浩紀、安田雪(関西大学社会学部 教授)、丹羽邦彦(JST)、 石田亨、東倉洋一
	17:50-18:00	閉会挨拶	東倉洋一(CREST「共生社会に向けた人間調和型情報技術の構築」研究総括)
	18:00-19:30	意見交換会	閉会後にポスター展示会場にて行ないます(参加自由)

### ■未来社会に向けた研究者メッセージ

「ベイジアンテレビ:クライシス情報メディアのデザイン」 北本 朝展

「大規模金融データによる不安伝播の解明と暴走抑制のデザイン」杉山 将 Nigel Collier 高田 輝子

「都市における人の流れのデザイン」山下 倫央

「スマートな社会のためのマルチエージェントアルゴリズムの創成」伊藤孝行

「FoodLog:毎日の生活記録から新たな価値の創出を目指して」相澤清晴

「災害対応従事者の目線にたった柔軟な空間的情報統合技術」井ノ口 宗成

「気づきを実現する人工知能と社会予測への応用」松尾豊

#### グループ1 未来社会の知識基盤と合意形成

Adam Jatowt Nigel H. Collier 和泉 潔 伊藤 孝行 岡崎 直観 河原 達也 黄瀬 浩一 北本 朝展 坂本 比呂志 佐久間 淳 が 杉山 将 高田 輝子 苗村 健 原田 達也 森嶋 厚行 山際 伸一

#### グループ2 未来社会の生活といのち

, Alastair Butler 相澤 清晴 赤石 美奈 荒牧 英治 石川 正俊 大武 美保子 小池 康晴 後藤 真孝 高玉 圭樹 武田 一哉 舘 暲 塚田 浩二 寺田 務 徳田 恵一 八木 康史 山崎 公俊

#### グループ3 未来社会の心・学び・つながり

石黒 浩 伊勢 史郎 緒方 広明 柏野 牧夫 神田 崇行 佐藤 洋一 田中 文英 中西 泰人 開 一夫 山岸 典子

■会場: 一橋大学 一橋講堂 (学術総合センター内) 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号

■ア ク セ ス: ○東京メトロ半蔵門線/都営地下鉄三田線 ・新宿線「神保町駅」下車 A8 出口から徒歩 3 分

> ○東京メトロ東西線「竹橋駅」下車 1B 出口から徒歩 4 分

■お問合せ先: godosympo@info.jst.go.jp

